



演出にあたって

最近「あ!」「おっ!」と驚いたり何かを発見したことがありますか?私は・・・ありません。驚いたり発見する前に想像出来てしまうからでしょう。

それは残念な事ではなく、私なりの経験が積み重なってそうさせるのだと思います。

さて、子どもたちは今、まさに驚き・発見の毎日を過ごしています。

その体験が子どもたちの心をどんどん豊かにしていくのでしよう。このお芝居を観て、小さな驚きや発見がありますように。

演出 あさのゆみこ



～前編～

身体を使った
表現遊び

などなど・・・

～後編～ おはなし

『おひさまプリン』

主人公ナナコちゃん5歳の
小さな小さなぼうけんのおはなしです。

作：寺崎花絵



制作にあたって

小さな公園の遊具に寝ころび、冬の午後のわずかな日差しと頬をなでる風にあたりながら「いい～きもち」と3歳の女の子がつぶやきました。

何て素敵なのでしょう～。

小さな人たちが、こんな瞬間をたくさん感じながら豊かに育って欲しい。そして、その環境を私たち大人は守っていかねばいけません。と思った出来事でした。この作品を通して子どもたちが思わず笑顔になり、心動きだす出会いになればと願って制作しました。

矢野ひとみ



演出：あさのゆみこ 美術：小峯三奈 音楽：曲尾友克 身体表現：山本光洋
制作：矢野ひとみ おはなし『おひさまプリン』作：寺崎花絵 絵：山本佐助